健康わかやま推進提言書 市町村の健康見える化シート正誤表及び追加説明について 〈正誤表〉

		誤	正
がん検診・医療費・要介護の状況	がん検診受診率 (69 歳以下) 目標値	70%	50%

〈追加説明〉

○がん検診・医療費・要介護の状況「医療費割合(市町村国保+後期高齢者)平成26年度」の 疾病分類名は、社会保険表章用疾病分類表(121分類)をもとに下表のとおり分類しました。

	 疾病分類名(大分類)	疾病分類名(中分類の主な疾病名)	
循環器系の疾患		虚血性心疾患、脳梗塞、高血圧性疾患、動脈硬化など	
新生物		│ │悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物など	
消化器系の疾患		胃潰瘍及び十二指腸潰瘍、アルコール性肝疾患、肝硬変、胆 石、う蝕、歯周疾患など	
筋骨格系及び結合組織の疾患		炎症性多発性関節障害、腰痛症及び座骨神経症、骨の密度及 び構造の障害	
腎尿路生殖器系の疾患		腎不全、尿路結石症、前立腺肥大(症)、月経障害及び閉経 周辺期障害等	
損傷、中毒及びその他の外因の影響		骨折、熱傷及び腐食、中毒など	
内分泌、栄養及び代謝疾患		糖尿病、甲状腺障害など	
精神及び行動の障害		認知症、統合失調症、気分障害、知的障害など	
神経系の疾患		パーキンソン病、アルツハイマー病、てんかんなど	
	感染症及び寄生虫症	腸管感染症、結核、ウイルス肝炎、真菌症など	
	血液及び造血器の疾患並びに免疫 機構の障害	貧血など	
	眼及び付属器の疾患	結膜炎、白内障など	
そ	耳及び乳様突起の疾患	中耳炎、メニエール病など	
の他	呼吸器系の疾患	急性鼻咽頭炎、肺炎、アレルギー性鼻炎、慢性閉塞性肺疾患、 喘息など	
の	皮膚及び皮下組織の疾患	皮膚炎及び湿疹など	
疾患	妊娠、分娩及び産じょく	流産、妊娠高血圧症候群、単胎自然分娩など	
芯 :	周産期に発生した病態	妊娠及び胎児発育に関する障害など	
	先天奇形、変形及び染色体異常	心臓の先天性奇形など	
	症状、徴候等で他に分類されないもの		
	特殊目的用コード	重症急性呼吸器症候群(SARS)など	

○死亡の状況 SMR (平成 20-24 年)

性別死因別死亡数が5人未満の時は、表記を「 - 」と示しています)。

○特定健診受診及び生活習慣の状況、レーダーチャートによる見える化

項目	表題	表の項目	特記事項	
特定健診 受診及び 生活習慣 の状況	特定健診質問票による 生活習慣(40~74歳) 質問票調査の状況(男 女別・年齢調整)	・喫煙 ・1日30分以上の運動習慣なし ・毎日飲酒 ・飲酒(男性3合以上、女性2合以上)	国保データベース (KDB)の CSV ファ イル (質問票調査 の状況)より計算。 した直説法によ る。従って、厳密 な男女比較はでき ません。	
	特定健診有所見者状況 厚生労働省様式(様式 6-2~7)健診有所見者 状況(男女別·年齢調 整)	・BMI 25 以上 ・腹囲(男性 85cm、 女性 90cm) ・HbA1 c 5.6%以上 ・収縮期血圧 130mmHg 以上 ・HDL コレステロール 40mg/dl 未満	国保データベース (KDB)の CSV ファイル (厚生労働省 様式(様式 6-2~7) 健診有所見者状況 (男女別・年代別)より計算。 受診者が少ない地域では、年齢調整 (%)がエラーまたは異常な値となることがあるため、標準化比で評価することが望ましいとされています。	
	特定健診有所見率	・メタボ該当者 ・メタボ予備群	国保データベース(KDB) 帳票「地域 の全体像の把握」から抜粋	
レーダー チャート による 見える化	健診有所見者状況 (年齢調整・標準化比)	・喫煙 ・飲酒(男性、女性と も3合以上)	国保データベース (KDB)の CSV ファイル (質問票調査の状況) より計算。 全国または県を基準とした間接法による。	
		・BMI25 以上 ・HbA1 c 5.6%以上 ・収縮期血圧 130mmHg 以上 ・HDL コレステロール 40mg/dl 未満	国保データベース (KDB)の CSV ファイル (厚生労働省様式 (様式 6-2~7) 健診有所見者状況 (男女別・年代別) より計算。 全国または県を基準とした間接法による。	

国立保健医療科学院ホームページ「地方自治体における生活習慣病の健康課題把握のための参考データ・ツール集~国保データベース(KDB)の CSV ファイル加工ツール」により計算しています。年齢調整に関する補足説明については、平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健診・医療・介護等データベースの活用による地区診断と保健事業の立案を含む生活習慣病対策事業を担う地域保健人材の育成に関する研究(H25-循環器等(生習)- 一般-014)(研究代表:横山徹爾)をご参照ください。